



(汐見滝吊り橋 提供先：高萩市)

今月の1枚

## 花貫溪谷の新緑

花園・花貫県立自然公園内に位置する花貫溪谷は、春の新緑や秋の紅葉など季節とともに移り変わる雄大な自然林と名馬里ヶ淵や不動滝などの神秘的な水辺空間が特徴です。

溪谷に架かる汐見滝吊り橋（長さ約60m）は、活き活きとした木々のトンネルに囲まれながら、花貫川の清流や汐見滝を眺めることが出来る絶景ポイントとなっています。また、川沿いには小滝沢キャンプ場や公園が設けられ、静かな自然に囲まれながらゆったりとした時間を過ごすことが出来ます。同キャンプ場には溪谷の西側に位置する土岳（標高599.7m）へ続く登山道が整備され、天気の良い日には山頂から晴れ渡る大地の先に富士山を望むことも出来ます。

溪谷内にある花貫ダムは、険しいV字型の谷を活かして建設され、花貫川の治水と周辺地域の水がめとして機能しています。日本において数少ない“海が見えるダム”として知られ、花貫溪谷とともに「茨城観光100選」に選定されています。

ダム周辺は、尾根と谷間の気温変化によって、暖帯（暖温帯）と温帯（冷温帯）の植物が混在する珍しい地域であり、貴重な植物が手つかずのまま残る“自然の宝庫”となっています。高萩市は、この豊かな自然を後世に伝えるため「花貫暖帯・温帯混合自然林」として天然記念物に指定しています。また林野庁は、森林の働きや野生動物などの自然観察学習に適した「自然観察林」として「レクリエーションの森」に選定しています。

溪谷内には遊歩道が整備され、ハイキングに最適です。この春、ご家族・ご友人とともに新緑が眩しい花貫溪谷へ訪れてみてはいかがでしょうか。（筑波総研株式会社 研究員 富山かなえ）



◆所在地：茨城県高萩市大能地内  
アクセス：【車】常磐自動車道 高萩ICより約20分  
【電車】JR常磐線 高萩駅より車で約25分